

平成24年第2回定例会

一般質問通告書

流山市議会

平成24年第2回定例会一般質問通告書順

日付	順番	議員名	党及び会派名
6 月 12 日	1	山崎 専司	流 政 会
	2	中 川 弘	誠 和 会
	3	加 藤 啓子	みんな・一新
	4	阿 部 治 正	社 会 民 主 党
	5	秋 間 高 義	公 明 党
	6	青 野 直	流 政 会
6 月 13 日	7	西 川 誠 之	みんな・一新
	8	海老原 功一	誠 和 会
	9	宮 田 一 成	流 政 会
	10	根 本 守	誠 和 会
	11	松 田 浩 三	誠 和 会
6 月 14 日	12	酒 井 睦 夫	みんな・一新
	13	斉 藤 真 理	公 明 党
	14	笠 原 久 恵	流 政 会
	15	松 尾 澄 子	公 明 党
	16	楠 山 栄 子	社 会 民 主 党
6 月 15 日	17	小田桐 仙	日 本 共 産 党
	18	植 田 和 子	日 本 共 産 党
	19	徳 増 記代子	日 本 共 産 党
	20	乾 紳一郎	日 本 共 産 党
	21	森 亮 二	流 政 会

質問事項	要 旨
<p>1 北千葉浄水場・ホルムアルデヒド事件について</p>	<p>(1) 事件について、経過と今の時点で把握している事について問う。</p> <p>(2) 5月18日の情報を受けてから、19日の午後2時に断水を行うまで、そして午後4時からの応急給水及びその後の処理について、水道局の対応について問う。</p> <p>(3) 事件への対応・処理について、水道局としては、どのように総括しているのか問う。</p> <p>(4) 危機管理を含めた今後の対応として、情報の伝達方法、小・中学校を含めた公共施設の開放や活用をどのように考えるか。</p>
<p>2 西平井・鱒ヶ崎土地区画整理事業について</p>	<p>(1) 本事業の見直しの要因と全体の進捗状況について問う。</p> <p>(2) 事業認可の取得が既に半年程遅れているが、いつ頃認可が取れるのか、また、全体の工程はどうなるのか。</p> <p>(3) 生活者に配慮した工事方法について、どのように考えているのか。</p> <p>(4) 早期に、地権者説明会を開催すべきではないのか。</p> <p>(5) 遅れを取り戻し、どのように平成28年度での完成を目指すのか。</p>

質問事項	要 旨
<p>1 クリーンセンター 事故発生の原因と再 発防止策について問 う</p>	<p>(1) 本年4月1日より、本市クリーンセンターの焼却炉における夜間休日運転業務を委託された株式会社関東実技の不適切な運転操作により、僅か5日間で3炉中2炉の焼却炉を緊急停止させ、使用不能となった事故の発生原因と再発防止策について問う。</p> <p>ア 昨年11月より事前教育訓練を行ったと報告されているが、事前教育訓練は具体的にどのような形で行われたのか。</p> <p>イ 高度な専門性を必要とする本業務の事前教育訓練が適切に行われ、4月以降の施設運営に問題が無いと判断した根拠は何か。</p> <p>ウ 来年度の委託先選定については、総合評価方式で臨むべきと思うがどうか。</p>
<p>2 生涯学習センター 駐車場整備の進捗状 況について改めて問 う</p>	<p>(1) 先の3月定例会で、早急な整備を行うと答弁された生涯学習センター駐車場のその後の進捗状況と目的外駐車場の防止策について問う。</p> <p>ア 現在仮駐車場として使用している流山セントラルパーク駅前市有地の利用が決定した今、駐車場整備は待った無しの状況である。駐車場整備完了時期は具体的にいつになるのか。</p> <p>イ 駐車場はどのような形で整備する予定なのか。</p> <p>ウ 早期に駐車場整備を進めるにあたり、障害となることはあるのか。</p> <p>エ 駅まで至近距離にあり、道路を隔てて病院の建設計画もあることから、目的外利用が予想される。その防止策をどのように考えているのか。</p>

<p>3 流山市総合運動公園及びその周辺整備の在り方について問う</p>	<p>(1) 現在流山市民総合体育館の建替えを計画しているが、流山市総合運動公園及びその周辺整備を含めた全体構想が全く見えない。老朽化している体育館の建替えには多いに賛同するものであるが、多額の費用を要する事業を場当たりの進める事はあってはならないと考える。当該地域の全体構想に関し、以下について問う。</p> <p>ア 流山市総合運動公園及びその周辺整備の全体構想が決まらない現状において、何故体育館の建替えのみを先行させるのか。</p> <p>イ 現在の陸上競技場を潰し、そこに体育館を建設とした根拠は何か。</p> <p>ウ 流山セントラルパーク駅前市有地活用事業で暁星国際学園グループを事業者として選定した根拠は何か。</p> <p>エ 暁星国際学園グループは幼稚園と小学校事業を行うとされているが、その具体的な事業内容はどうなっているのか。</p>
<p>4 都市計画道路 3・4・12号線及び3・5・16号線の開通に伴う諸問題について問う</p>	<p>(1) 4月11日に開通した都市計画道路3・4・12号線及び3・5・16号線であるが、沿線に商業施設が開業したこともあり、様々な問題が生じている。これらの諸問題について当局の認識と対応策について問う。</p> <p>ア 右折車両の多い交差点で発生している渋滞に関する当局の現状認識はどうか。</p> <p>イ 都市計画道路3・4・12号線と中交差点方面からの道路を結ぶ新たな交差点では、道路形状の変更もあり交通事故が発生している。当局の現状認識と対応策はどうか。</p> <p>ウ 県道流山柏線との交差点から市役所下までの自転車通行が可能な歩道部分については、傾斜がきつく十分な歩道幅員も無いが、そこにまで無理に街路樹を植えた理由は何か。</p>

質問事項	要 旨
<p>1 子育て支援について</p>	<p>(1) 流山市次世代育成支援行動計画（後期計画）策定の進捗状況について問う。</p> <p>(2) 子育て会議の開催予定について問う。</p> <p>(3) 病児保育の現状について問う。</p> <p>(4) 学童クラブについて問う。</p> <p>ア 学童クラブは、子ども家庭部、指定管理者、学校教育部との連携が必要であると考え。今後は、合同連携会議等を開催し、双方の連携を密にする必要があると考えるがどうか。</p>
<p>2 市政と市民との情報共有方法について</p>	<p>(1) 流山市のツイッターアカウントはどこが管理し、どのような位置づけで何を発信しているのか。</p> <p>(2) 安心メールはどこが管理し、送信内容はどのような基準で決めているのか。</p>
<p>3 市有地の活用について</p>	<p>(1) 現在、未活用となっている市有地の今後の有効活用に向けての取り組み状況について問う。</p> <p>(2) 東初石の流山市教職員住宅が廃止され、教育財産から普通財産となったが、今後の財産活用計画について問う。</p>
<p>4 名都借跨線橋及び前ヶ崎・向小金1号道路拡幅事業等について</p>	<p>(1) 流山市都市計画マスタープラン第4編第3章東部地域の方針による南北方向道路の整備についての達成状況について問う。</p> <p>(2) 名都借跨線橋拡幅工事に伴う予算は、今後どれくらいを考えているのか。</p> <p>(3) 交通量調査の実施状況と費用便益比について問う。</p> <p>(4) 地権者への説明状況について問う。</p> <p>(5) たけの子ルームは耐震面での安全性の不安から、保護者等から平成25年度以降に小学校内に移転したいという希望があると聞いているが、道路拡幅に合わせての庁内の調整状況について問う。</p>

質問事項	要 旨
<p>1 クリーンセンターのごみ焼却施設運営管理業務における委託業者の撤退について</p>	<p>(1) 株式会社関東実技がわずか5日間で撤退するに至った原因、理由がどこにあるかを問う。 (2) 株式会社関東実技を指名業者に含めた評価や判断の基準はいかなるものであったかを問う。 (3) 株式会社関東実技の撤退と荏原環境プラント株式会社への随意契約に基づく再発注に伴って生じた市の経済的損失について問う。 (4) 荏原環境プラント株式会社に業務を再委託した理由は何かを問う。</p>
<p>2 リサイクル館の包括管理運営業務委託において発生した雇用問題及び業務の現状について</p>	<p>(1) 4月からの委託業者の変更とともに発生した雇用問題を解決するために、市はどのような取り組みを行ったかを問う。 (2) 4月からのリサイクル館の資源処理の停滞の原因、理由がどこにあるかを問う。</p>
<p>3 リサイクル館の委託業務において発生した労災・職業病について</p>	<p>(1) リサイクル館で働いてきた労働者の指曲がり症、頸肩腕障害、腰痛症が労働災害として認定されたが、その経緯について問う。 (2) 労働災害・職業病の発生を防ぐことが出来なかったことに対する市の責任について問う。</p>
<p>4 流山市の入札制度のあり方について</p>	<p>(1) 流山市による価格重視の入札がダンピング入札や不適切な企業による事業受託を招いていることについてどのように考えるか。 (2) 低入札価格調査制度や最低制限価格制度を委託業務にも導入すべきと考えるがどうか。 (3) 流山市の入札において生じた一連の問題を総括するならば、公契約条例の制定が求められていると考えるがどうか。</p>
<p>5 流山市の放射能汚染対策について</p>	<p>(1) 住宅地の除染の受付期限が6月8日に終了したが、期限を延長するべきと考えるがどうか。 (2) 茨城県で発生した竜巻被害に鑑み、クリーンセンターの焼却灰保管用のテントに対する安全対策を強化すべきと考えるがどうか。</p>

質問事項	要 旨
<p>1 断水の対応と今後の対策について</p>	<p>(1) 流山市の断水に対する対応と今後の対策について問う。</p> <p>ア 断水の情報提供について市民からは、防災行政無線がよく聞こえない、話している内容がはっきり聞き取れないという苦情を数多くお聞きした。このような市民の声は昨年3月11日の大震災の時にもあり、防災行政無線の聞き取りにくい地域の調査や防災無線の増設等の改善を求めてきたが、当局は、これまでどのような対策を講じてきたのか。</p> <p>イ 今回の教訓を生かし、防災行政無線の一斉点検やアンケート調査を早急に行い、市民に正確で聞き取れる防災行政無線にすべきと考えるがどうか。断水や応急給水等の情報が聞き取りにくかった地域における防災行政無線の増設や調整等の対策は、いつまでに行うのか。増設が間に合わない地域には、通信事業者と連携して、柏市が実施しているようにフリーダイヤル等により防災行政無線の内容を確認できるシステムを設置して活用すべきと考えるがどうか。</p> <p>ウ 防災行政無線について、「声は、聞き取りにくい、午後5時に鳴る帰宅を促す音楽は良く聞こえる」との声もある。緊急放送の前に、市民に注意喚起を促すために限定した短いメロディー等を流してはどうか。</p> <p>エ 市民の中には、自宅近辺のどこに防災行政無線があるか知らない方もいる。そこで自治会ごとに、近くの防災行政無線の設置場所について周知徹底を図るべきと考えるがどうか。</p> <p>オ 市民に防災行政無線の設置場所の周知徹底を図るためカーブミラーの設置場所のように、住宅地図に防災無線の設置場所を明記したものを担当課に配備し、それをもとに分かりやすい防災行政無線の設置場所の地図を作成し、自治会に配布するなどの対策を図るべきと考えるがどうか。</p> <p>カ 水道局の広報車も回っていたが、その声も聞こえなかったという市民の声もある。何台の広報車が、どの地域を何時頃回っていたのか。また市が所有する、スピーカーの付いた広報に活用できる車は全部で何台あるのか。水道局の広報車だけでなく、市が所有する全ての車を総動員して市内の広報に走るべきと考えるがどうか。</p> <p>キ 流山市安心メールによる情報の提供については、大きな効果が認められるが、登録を済ませた携帯電話等の利用者は、現在、何人程度なのか。今後、益々安心メールの利用者拡大が急務となる。登録者を増やすために、防災危機管理課だけでなく、市内の全出張所等でも、安心メール登録のサポートサービスを実施すべきと考えるがどうか。</p> <p>ク 応急給水の場所をお知らせする安心メールでは、4浄水場の名称のみの記載で、場所については、住所の記述がなく、目標</p>

となる建物や地図等のわかりやすい情報もなかった。また「車での来場はご遠慮下さい」との言葉足らずの文字情報に、どうやって浄水場まで行けばよいのかと、小さいお子さんのいる若いお母さん方や高齢者の方からお叱りや怒りの声が数多く聞かれた。近くに車を止める場所がないのであれば、なぜそのような場所を応急給水の場所としたのか。

ケ 市内に給水車は全部で何台あり、どのような場所で応急給水活動を行ったのか。給水車は、市内の病院等で応急給水活動を行ったのか。今後、給水車をもっと増やして市民の身近な公共施設等で応急給水活動を行うべきと考えるがどうか。

コ 災害時の避難場所でもあり、住所等の記載がなくとも誰もがわかる小中学校を応急給水場所として指定すべきと考えるがどうか。

サ 平日に小中学校を応急給水場所として利用する場合は、児童・生徒の登下校時を避けた時間帯に応急給水活動を行うなどの工夫も必要と考えるがどうか。

シ 小中学校を応急給水場所として利用する際、市民の車を駐車可能なスペースへ安全に誘導する職員の配置や市民を順番に給水場所に誘導する職員の配置、そして学校における児童・生徒の安全を考慮した教職員との連携も必要と考えるがどうか。

ス 小中学校を応急給水場所に指定して活用すれば、以前の一般質問で全小中学校に設置すべきと訴えて、配備を完了してきた災害用井戸や浄水器も有効に活用することができるかと考えるがどうか。

セ 断水時に必要なのは飲料水の確保と共に、断水時にも使用可能なトイレの確保である。そのためにも、公共施設に災害用井戸を設置してトイレの利用ができるよう整備すべきと考えるがどうか。

ソ TXの南流山駅、流山セントラルパーク駅のトイレが使用できず、急遽、仮設トイレを手配したと仄聞している。断水時の対応として、市内各駅にも災害用井戸の設置を促し、トイレ等の生活用水の確保を図るよう働きかけるべきと考えるがどうか。

タ 本市では各浄水場の井戸水を最大限活用して、他市と比べ、断水を極力回避する努力をしており、その点は評価するが、断水の決定と周知が遅く、断水に備えて浴槽に生活用水のくみ置きや飲料水確保の準備が間に合わなかった方もおり、スーパー等の飲料水もたちまち売り切れの状態となった。断水時間の決定や周知はもっと早く行うべきと考えるがどうか。

チ 給水タンクが空になるまで通常給水を行ったため、給水復旧時に、各家庭において一斉に水道の蛇口を開栓したため水圧が上がらず、時間がかかってしまったと考えるがどうか。今回の断水の経験を活かして、今後、予想される大震災にどのような対策を講じていくのか。

<p>2 防災対策について</p> <p>3 クリーンセンター焼却炉の運転管理について</p> <p>4 通学路の交通安全対策について</p>	<p>ツ 先日、つくば市で竜巻の大きな被害があった。今回の断水を教訓として、大地震、竜巻、水害、停電等あらゆる災害を想定し、市民への正確な情報提供も含め、緊急時の職員の対応を早急にマニュアル化すべきと考えるがどうか。</p> <p>テ 市民に断水の正確な情報を早く確実に伝え、どのような行動をとれば良いかをしっかりと知らせていくべきであり、市民の不安を解消するためにも、当局はあらゆる情報を素早く収集、分析し、断水解除の見通しについてもいち早く知らせていくべきである。そのために、北千葉広域水道企業団や各自治体との連携強化や情報収集については、どのように取り組んでいるのか。</p> <p>ト 我々議員も断水の情報については、流山市安心メールやテレビ報道で初めて知ったのが現状であり、緊急時には、市長や副市長、担当幹部職員及び市議会議員の代表者や幹事長等に緊急のホットラインを設置して、いち早く正確な情報を流すようにすべきと考えるがどうか。また、同時に各自治会長、市内公共施設の管理者、学校等の教育施設、病院、高齢者施設、協力企業、商工会議所、市内の各駅等への緊急ホットラインも必要と考えるがどうか。</p> <p>(1) 学校の非構造物の耐震対策について問う。</p> <p>(1) 4月1日からクリーンセンターのごみ焼却施設の夜間・休日運転管理業務を(株)関東実技に委託したところ、焼却炉3炉のうち、2炉を4月5日までに運転停止状態にさせてしまった。(株)関東実技は、流動床式ガス化溶融炉の運転管理の実務経験はあったのか。(株)関東実技の実務経験や運転管理体制・人員配置等について当局はどのように考えていたのか。4月1日から実際の運転管理を行うまでにどのような実務の事前教育訓練や研修・指導・助言等がおこなわれたのか。</p> <p>(2) 今後このようなことを2度と起こさないために業者選定のあり方や入札方法等について市当局はどのように検討されたのか。</p> <p>(1) 向小金福社会館前から、たけの子ルーム前までの通学路の歩道拡幅整備の進捗状況と今後の見通しについて問う。</p> <p>(2) 長崎小学校からハヤブサの森住宅地までの通学路の歩道拡幅整備の進捗状況と今後の見通しについて問う。</p>
---	--

質問事項	要 旨
<p>1 危機管理対策について</p>	<p>(1) 文部科学省において「学校防災マニュアル作成の手引」が発表された。その中では、事前、発生時（初期対応、二次対応）、事後の危機管理について示されている。各学校での危機管理マニュアル作成の参考となるよう作成されたものであり活用すべきと考えるが、本市のマニュアル策定状況と基本姿勢について問う。</p> <p>(2) 南消防署庁舎の建替え工事中における南部地域の危機管理体制について問う。</p> <p>(3) 本市クリーンセンターごみ焼却施設運転管理業務中の運転マニュアルをはじめ、安全対策マニュアル、作業環境マニュアル、そして断水対策マニュアル等に基づく危機管理対応について問う。</p>
<p>2 障がい者福祉について</p>	<p>(1) 身体、知的、精神の障がい者対策として、第3期（平成24年度から平成26年度）障害福祉計画が発表されたが、3カ年の重点事業の中の就労支援、雇用の促進について問う。</p>
<p>3 南部地域の諸課題について</p>	<p>(1) 4月7日、8日に流山小学校区まちづくり協議会主催の「第1回流山スプリングフェスタ菜の花まつり」が開催された。流山本町境界の新たな観光施策が展開される中、今後、継続性を持たせるべきと考えるが市としての支援策について問う。</p>

質問事項	要 旨
<p>1 5月19日に発生した断水問題について</p>	<p>(1)最初に通報を受けてから市民へ周知されるまでの経過について問う。</p> <p>(2)断水案内と給水見通しについての市民からの問い合わせ状況について問う。</p> <p>(3)市内4カ所の浄水場での応急給水時において、自動車での来場を禁止したことなど、当日の対応について問う。</p> <p>(4)東部浄水場では約2時間以上並んで応急給水を受けた方が多く、午後11時過ぎまで並んだ方もいた。給水再開の目途が付いた時点で情報を速やかに提供すれば、長時間待つという状況を回避できたと考えるが、今後の対応について問う。</p>
<p>2 災害対策について</p>	<p>(1)平成23年第2回定例会で、災害対策の見直しを行うと答弁があったが、地域防災計画の現在の見直し状況について問う。</p> <p>(2)市内の全小中学校の井戸が常時飲用に適しているのかどうかの検査、濾水機の点検の実施状況及びその結果について問う。</p> <p>(3)公民館などの井戸掘削状況について問う。</p> <p>(4)「災害時協力井戸」の今後の活用方法について問う。</p> <p>(5)飲用井戸マップの準備状況について問う。</p>

<p>3 市内の保育所の待機児童の問題について</p>	<p>(1)平成23年4月現在で43名、同年10月には70名、本年4月には81名の入所待機児童があり、待機児童問題が改善されているとは言えない状況であることから以下について問う。</p> <p>ア この現状だと「母になるなら流山市」「父になるなら流山市」とは言えないと思うが、この状況について当局はどう分析し、今後どのように対応していくのか。</p> <p>イ 最近、都市部を中心に、待機児童問題と併せて保育士が不足していると言われていたが、当市の状況について問う。</p> <p>ウ 将来的な問題点として、待機児童の増加や保育士の不足、また保育士の待遇面などの問題も予想されるが、今後の対応について問う。</p>
<p>4 介護問題について</p>	<p>(1) 特別養護老人ホームへの入所待機者数は、平成23年1月現在で570名、同年7月には567名、本年1月には581名と増加傾向にあるが、この状況の分析及び今後の見通しについて当局の見解を問う。</p> <p>(2) 市外から市内の特別養護老人ホームに入所されている方、逆に市民で市外の特別養護老人ホームに入所されている方の実態について問う。</p>
<p>5 市内スポーツ施設の除染について</p>	<p>(1) 市内に3か所あるスポーツフィールドでは、土日を中心に子どもたちが1日6時間以上試合などで使用するケースもあり、子どもの利用する施設として早期の除染を望むところであるが、今後の除染スケジュールおよび放射線測定結果の表示板の設置計画について問う。</p> <p>(2) 夏季休暇が近付いているが、子どもたちが多く利用する市民プールの除染の進捗状況について問う。</p>

質問事項	要 旨
<p>1 自治会と「地域まちづくり協議会」の状況について</p>	<p>(1) 現在、市が考えている「地域まちづくり協議会」の活動と自治会活動との関連を、どのように位置付けるのか。</p> <p>(2) 市は、活動状況が異なる団体同士を「地域まちづくり協議会」という一つの団体とするためには、どのような手段が最適と考えているのか。</p>
<p>2 民生委員・児童委員と自治会との関係について</p>	<p>(1) 自治会から推薦した民生委員・児童委員ではあるが、自治会と役割が異なる部分もあり、情報共有が難しいところもある。災害時の要援護者避難支援事業など、市から依頼する案件によっては、民生委員・児童委員だけに直接依頼するのではなく、地域の実情を把握している自治会に対して依頼するほうが良い場合もあると考えるがどうか。</p>
<p>3 孤独死対策について</p>	<p>(1) 本市が構築しようとしている「流山市地域見守りネットワーク」は、具体的にどのようなものか。実効性はあるのか。他市のネットワークと比較して、何か特徴はあるのか。</p> <p>(2) 見守りの中心的役割を果たせるのは、身近な自治会だと思うが、今回の「流山市地域見守りネットワーク」の中では、どのように自治会を位置付けているのか。</p>

質問事項	要 旨
<p>1 (仮称) 平和台 2 号 緑地 (通称飛血山) の 安全性について</p>	<p>(1) 購入決定に向けた協議状況について問う。 (2) 擁壁の耐用年数について、当局の認識を問う。 (3) ボーリング調査データの有無について問う。 (4) 購入後に防災拠点として活用しようとしている根拠について問う。</p>
<p>2 南流山中央公園の 苦情問題及び少年野 球用のバックネット 利用者からの要望と 対処方針について</p>	<p>(1) 南流山中央公園における苦情の状況について問う。 (2) 苦情に対する対応はどう検討されているのか。また、地元自治会や利用者等へはその対応策についてどのように周知するのか。 (3) 周知した結果、自治会と利用者で意見に相違があった場合はどのように対応するのか。</p>
<p>3 関さんの森周辺の 道路開通に伴う交通 動態の変化の周知と 周辺地域の交通安全 対策について</p>	<p>(1) 関さんの森周辺の道路が、今年の夏頃までに開通する予定だが、これに伴い市内関連道路の交通量はどのように変化すると当局は予測しているのか。 (2) 都市計画道路 3・4・4 号流山鰭ヶ崎線周辺の自治会等には、この件について周知出来ていたのか。 また、交通安全対策としてどのように対応するのか。</p>
<p>4 南流山中学校南側 に計画されている街 区公園と調整池につ いて</p>	<p>(1) 街区公園の設計状況はどうか。また調整池における工事の進捗状況はどうか。 (2) 街区公園と調整池は隣接しているため、新東谷調整池の場合と異なり、より一層の安全対策が必要と考えるが、区画整理事業者に対し、どのように要望しているのか。</p>

質問事項	要 旨
1 福祉行政について	<p>(1) 福祉の困難事項や複数の課にまたがるような相談を処理する総合相談担当窓口を新たに課として設置できないか。</p> <p>(2) 事務的に関連する事項が多い国保年金課国民健康保険担当係と高齢者生きがい推進課高齢者医療係を隣接できないか。あるいは同じ課にまとめることができないか。</p>
2 流山本町における観光及び交通の利便性について問う	<p>(1) 流山本町における愛称・呼称について、具体的にどのような取り組みを行ってきたかについて問う。</p> <p>(2) 流山本町界隈における観光拠点とした流通及び観光客等の交流人口の増加と地域の活性化を図るためのバス事業の導入について、その後、当局としてどのような取り組みを行ったのかについて問う。</p> <p>(3) 流山本町における観光案内所の設置及び観光ボランティアガイドの導入について問う。</p> <p>(4) 流山本町の道路整備を予定している広小路から流山5丁目及び柳家下の交差点における安全対策、歩道の確保について問う。</p>
3 文化会館の駐車場の無料化について問う	<p>(1) 年間経費として、借り上げ料及び保守管理料としていくら支払っていて、収入はいくらあるのか。また、赤字であるとすれば無料化すべきと考えるが、当局の見解を問う。</p>

質問事項	要 旨
<p>1 自治会活動の支援策について</p>	<p>(1) 行き過ぎた個人情報保護の風潮の中で、多くの自治会等で自治会員名簿等の発行が控えられた結果、自治会活動等に支障をきたしている状況が伺えることから、以下について問う。</p> <p>ア 個人情報保護法を遵守した上での自治会員名簿作成は可能と考えるかどうか、当局の見解を問う。</p> <p>イ 自治会活動の活性化のために個人情報を活用できる条例を整備した自治体があるが、当局の見解を問う。</p> <p>ウ 自主防災活動や、高齢者見守り活動に必要な情報収集のために自治会員名簿の作成を支援すべきと考えるが、当局の見解を問う。</p> <p>(2) 地域福祉の推進に大きく貢献する「住民支え合いマップ」について、当局はどのように評価するのか。</p>
<p>2 コミュニティ活動における自治会の位置付けについて</p>	<p>(1) 流山市全市コミュニティ推進委員会の議事録を見る限り、自治会の活動実態が正しく評価されているとは思えないことから、以下について問う。</p> <p>ア コミュニティ活動の核である自治会をどう位置づけているのか当局の見解を問う。</p> <p>イ 現在進めようとしているコミュニティ施策は市と自治会の関係にどんな影響があるのか当局の見解を問う。</p>
<p>3 市民に対する行政情報の提供体制について</p>	<p>(1) 平成17年当時、広報ながれやまは約9000世帯、15.3%の割合で配布されていないと報告されている。この課題に対して情報提供の基準を庁内で検討し模索していると聞いている。現在の進捗状況について問う。</p>
<p>4 災害時の公共施設等の管理体制について</p>	<p>(1) 災害は休日・夜間を問わず発生する。いち早く避難所の開設が必要となった場合、公共施設の施錠を解除する必要があるが、どのような対応を考えているのか当局の見解を問う。</p>

質問事項	要 旨
<p>1 中学校教育における武道・ダンスの必修化について</p>	<p>(1) 制度の「目的」及び「市の対応」について問う。 ア 柔道・剣道・相撲等の武道を必修化とする目的は何か。 また、保護者及び教職員の反応はどうか。 イ 体育教師はどのような訓練を受け、補助する指導者はどのような人か。 (2) 武道の必修化に伴う保護者の費用負担及び市の費用負担について問う。 (3) 万一事故の場合、けがの対策はどのようにするのか。 また、授業の事前準備はどのように行うのか。 (4) ダンスの内容と対応はどのように進んでいるのか。</p>
<p>2 柔道場の整備について</p>	<p>(1) 今後、柔道のすそ野が広がることが推測されるが、柔道場の整備計画はあるのか。 (2) 北部柔道場の改築も含め、今後の整備計画について問う。</p>
<p>3 農業政策について</p>	<p>(1) 「新鮮食味」オープンから今日までをどう総括し、今後の経営に反映させるのか。 ア 商品陣容について イ 営業日と営業時間について ウ マーケティング戦略について (2) 農業法人について ア 他市の成功例をどう研究してきたのか。 イ 本市の農業活性化のために「農業生産法人」を検討してきたのか。 ウ 法人設立に向けたスケジュールはあるのか。</p>

質問事項	要 旨
1 高齢者対策について	<p>(1) 高齢者向けの成人用肺炎球菌ワクチン接種の公費助成を、流山市においても早急に実施すべきと思うが、当局の見解を問う。</p> <p>(2) 市内の医療施設（病院等）の車いすの設置状況について問う。</p>
2 夜間における救急医療の問題点について	<p>(1) 救急車の要請で出動したにもかかわらず、搬送先が決まらず30分以上待たされ、柏市の病院に搬送されるという事態があった。夜間救急時の市としての対応について問う。</p>
3 交通安全対策について	<p>(1) 流山おおたかの森駅の西口、つくばエクスプレス高架下に新設された自転車置き場から真っすぐ流山おおたかの森駅へ行かれるよう高架下を横断できる信号を早急に設置すべきと思うが当局の見解を問う。</p> <p>(2) 通学中の児童らが死傷する交通事故が相次いだ事を受け、国としても全国の公立小学校に対し、通学路の緊急点検を要請した。流山市においても、早急に、通学路の総点検を行うべきと思うが当局の見解を問う。</p>
4 道路行政について	<p>(1) つくばエクスプレス開通に伴い、大規模な区画整理が進む中、本市においても多くの自然が失われつつある。緑豊かな街を再生する意味からも街路樹や植栽は大変重要と考える。本市における街づくりの一環として、街路樹や植栽の取り組みについて問う。</p> <p>(2) 松戸市では、主な幹線道路にその道の街路樹の名前を付け、親しまれている。流山市でも、取り入れてみてはどうか。</p>

質問事項	要 旨
<p>1 東小学校前の道路 (市道71068号線)について</p>	<p>(1) 歩道幅員及び道路幅員が狭いため歩行者、通行車両ともに安全上問題があると考えるが当局の現状認識について問う。 (2) 今後の道路拡幅や改修の計画について問う。</p>
<p>2 教育環境の充実について</p>	<p>(1) 今、流山市は「学ぶ子にこたえる、流山市。」として邁進していると思うが、現在の教育委員会としての取り組み内容、実情について問う。 (2) 現在、公立の新設校の建設予定があり、予算がかかると思うが、既存の小中学校の施設整備においても十分な予算を投入し、教育環境の整備を図ってもらいたいと考えるがどうか。</p>

質問事項	要 旨
<p>1 健康増進事業について</p>	<p>(1) 生活習慣病を予防、改善するために取り組んできた国保ヘルスアップ事業が平成23年度末で終了となったが、その経緯と事業の効果をどのように検証しているのか。</p> <p>(2) 新規のヘルスアップ事業を健康増進課で開始したが、内容はどのようなものなのか。</p> <p>(3) 介護保険制度による介護サービスを全く利用していない元気な高齢者に対し、何らかの手当てを望む声があるが市の見解を問う。</p>
<p>2 学校現場における脳脊髄液減少症の周知について</p>	<p>(1) 学校現場を預かる教職員に脳脊髄液減少症の周知を図り認識を高める必要があるのではないかと。特に養護教諭の研修等は重要だと思うがどうか。</p>
<p>3 難聴児補聴器購入助成の制度について</p>	<p>(1) 昨年の12月定例会の一般質問で、障害者手帳を交付されない軽度・中等度の難聴児の補聴器購入費用を助成すべきと訴えたが、市単独では困難であり、県の動向を見るとの答弁であった。このほど、平成24年度の千葉県予算に計上されたことから、流山市として早期に助成制度を導入すべきと思うがどうか。</p>
<p>4 人にやさしいまちづくりについて</p>	<p>(1) 高齢者が買い物等で外出した際に休憩できる仮称「まごころベンチ」の設置を推進すべきと思うがどうか。</p> <p>(2) 市内で最も広範囲である「東深井」地区を、わかりやすく整理してはどうか。</p>
<p>5 交通安全対策について</p>	<p>(1) 東深井交差点の渋滞解消策として時差式信号を設置できないか。</p> <p>(2) 西平井・鱈ヶ崎地区内に完成した都市計画道路3・4・12号線が4月に供用開始されたが、思井、宮園方面へ行く既存の道路との交差部分が危険であるとの市民からの指摘が多数寄せられている。市は安全対策をどのように図ろうとしているのか。</p>

質問事項	要 旨
<p>1 災害時給水対策について</p>	<p>(1) 阪神淡路大震災と東日本大震災を経験し、今、全国的に災害時の給水拠点として井戸の存在が注目されている。本市も災害時協力井戸の登録制度をとっているが以下について問う。</p> <p>ア 市内の災害用井戸及び民間の災害時協力井戸の現状について問う。</p> <p>イ 今後の本市の災害時給水体制について問う。</p>
<p>2 流山市の歴史について</p>	<p>(1) 歴史に恵まれた流山市であるが、その一方で、歴史的建造物である旧花野井家住宅、東深井で見つかった魚の埴輪が市外に流出。そして、今、歴史的に貴重な野馬土手が埋蔵文化財として適切な扱いを受けていないと思うが以下について問う。</p> <p>ア 歴史的文化財としての野馬土手について問う。</p> <p>イ 学校教育における流山市の歴史の取り扱いについて問う。</p> <p>ウ アイデンティティとしてのふるさと、流山について問う。</p>

質問事項	要 旨
1 市長の政治姿勢について	(1) 放射能汚染された焼却灰の取り扱いについて (2) 資源ごみの行政回収廃止について
2 障がい者福祉について	(1) 障がい者福祉に対する市長の基本姿勢を問う。 (2) 『第3期流山市障害福祉計画』について課題を問う。 ア 相談体制の充実について イ 新つばさ学園の整備について ウ グループホームの整備について エ 福祉手当や福祉タクシー券支給等の充実について
3 流山市民総合体育館建替えを含めた総合運動公園再整備事業について	(1) 総事業費と財源について (2) 今後の利用者負担の在り方や利用者の推移、維持管理費について (3) その他、今後のスケジュール等について
4 教育行政について	(1) 学校配当予算の大幅削減を撤回するなど、現場の実態に即した予算措置を求めるが、市長の見解を問う。 (2) トイレ改修や外装など校舎や体育館の改修整備計画について (3) 楽器の修理・買換えについて (4) 教員及び児童生徒の健康問題について (5) 小中学校併設校について問う。

質問事項	要 旨
<p>1 「日本一永住したい街」にするための、市内農業、中小企業振興について</p>	<p>(1) 「地産地消の拡大をはかる」という市長の公約について今もその考えに変わりはないのか。</p> <p>(2) 市内農産物で、他地域と比較して「優れている」産物の販売拡大・販路拡大への支援強化について問う。</p> <p>(3) 農業、製造業や建設業、商業など全体として市内産業の振興を図るために、「異業種交流」を重視すべきだと考えるがどうか。</p> <p>(4) 企業誘致以上に、既存の市内中小企業への支援にもっと力を入れるべきだと考えるがどうか。</p> <p>(5) 地震、竜巻などの不安解消へ、「耐震・安心」の住宅改造を支援する「(仮称)住宅リフォーム助成制度」はますます必要ではないか。</p> <p>(6) 消費税増税は、消費抑制につながり、市内産業にも大きな打撃を与えると考える。「消費税増税は国が決めること」と静観している時ではないと思うがどうか。</p>
<p>2 就学援助制度の充実、改善について問う</p>	<p>(1) 国が援助対象にしている費用は、市としても援助対象にするという方針にすべきだと思うがどうか。</p> <p>(2) 中学生の場合の父母負担軽減を図るべきではないか。</p> <p>(3) 学校費用の集金方法について問う。</p>

質問事項	要 旨
1 放射能対策について	<p>(1) 中学生以下の子どもがいる世帯及び一般世帯の除染基準について問う。</p> <p>(2) 食品の新基準に対応できるゲルマニウム半導体検出器を、せめて東葛地域に設置するよう千葉県に要求すべきではないか。</p> <p>(3) 流通食品など、現在実施していない放射性物質の検査体制について問う。</p> <p>(4) 放射能汚染された農作物への補償をすべきではないか。</p>
2 生活保護行政について	<p>(1) 生活保護の運用の厳格化や保護費のカットなどは最後のセーフティネットである生活保護を破壊すると思うがどうか。</p> <p>(2) 今必要なのは、ケースワーカーを増やすことで、憲法第25条に基づく生活保護行政を進めていくことであると思うがどうか。</p>
3 交通安全対策について	<p>(1) 全国で悲惨な交通事故が起きており、とりわけ子どもの通学路の安全対策は喫緊の課題である。そこで、通学路を総点検し安全対策を急ぐべきではないか。</p> <p>(2) 東小学校前通学路の安全対策について問う。</p> <p>(3) 送迎保育バスの交通事故対策について問う。</p>
4 どの子にも行き届いた教育について	<p>(1) 特別支援学級を市内小中学校全校に設置すべきと考えるがどうか。</p> <p>(2) 東小学校のプールの改修移転事業の促進について問う。</p>

質問事項	要 旨
<p>1 市長の政治姿勢を問う</p>	<p>(1) 世論の8割が反対しているにもかかわらず、政府が原発再稼働を強行しようとしていることについてどう考えているか。また、原発依存から脱却するために、流山市でも、自然エネルギーの活用を積極的に推進していくべきと考えるがどうか。</p> <p>(2) ごみ焼却施設運転管理業務委託で、委託開始直後からトラブルが発生し業者が撤退したが、何故こうした事態となったのか。今後対策をどう講じていくのか。</p>
<p>2 災害対策について</p>	<p>(1) 5月19日江戸川が化学物質に汚染され、水道が断水となった。昨年の放射能汚染問題の経験が十分に生かされていないと考えるが、市長の指示の下どのような対策がとられたのか。</p> <p>(2) 地域防災計画（素案）について</p> <p>ア 被害想定をどのように見直したのか。</p> <p>イ 予防計画、応急計画の修正点について</p> <p>ウ 減災目標の設定と目標実現のための行動計画の策定について</p> <p>(3) コミュニティ防災の強化について</p> <p>ア 自主防災組織の現状をどう把握しているのか。また、今後の強化の方向についてどのように考えているのか。</p> <p>イ 防災リーダーを育成するために「防災まちづくり学校」に取り組むべきと考えるがどうか。</p>
<p>3 南部地域のまちづくりについて</p>	<p>(1) 流山本町ツーリズム推進事業における旧県道の歩行者安全対策と道路改修について</p> <p>(2) 都市計画道路3・5・16号線及び3・4・12号線の開通にともなう信号機の設置など交通安全対策について</p>

質問事項	要 旨
<p>1 産業政策・雇用対策について</p>	<p>(1) 地域雇用政策の基本方針について問う。 ア 若年世代の雇用対策における基本的な考え方について問う。 イ 現役世代・女性の雇用対策における基本的な考え方について問う。 ウ シルバー世代の雇用対策における基本的な考え方について問う。 (2) 市内の既存企業との連携やサポート体制について問う。 (3) 企業誘致の進捗状況について問う。 (4) 新規産業の育成による雇用創出の可能性について問う。</p>
<p>2 地域主権改革について</p>	<p>(1) NPO 法人設立申請の窓口業務の権限移譲の可能性について問う。</p>
<p>3 交流人口拡大策について</p>	<p>(1) 交流人口の拡大に向け「おもてなし」を重視した観光行政の体制づくりについて問う。 ア 「おもてなしプロジェクト」実行委員会設置の可能性について問う。 イ 交通インフラの「シームレス化」の一貫として、市内公共交通の回数券、一日券（イベント用）、土日限定パス導入の可能性について問う。 ウ 公共施設（休館日）のトイレ開放、利根運河交流館にあるトイレ利用の周知方法について問う。 (2) 来年の運河駅橋上化工事の竣工時における完成イベント開催の可能性と周辺地域の活性化策について問う。</p>